

おきなわTOWER総合点検を実施

●鉄塔、アンテナ、局舎設備等の点検

10月18日(木)、おきなわTOWERの総合点検を実施しました。今年は、沖縄本島への台風の接近が多く、特に、台風第24号、25号が連続して沖縄本島を直撃し、これまでにない暴風に見舞われました。鉄塔、アンテナ、局舎等には被害はありませんでしたが、NO2 エアコンのカバーが剥がされ破損し運転が停止、また、ワイヤーで固定していた簡易トイレが壊れるなどの被害が発生しました。今回の台風では各地で長時間停電し、おきなわTOWERでも停電による非常用発電機による電源供給が4回行われました。今回の総合保守点検は、台風が連続して通過したことから、鉄塔やアンテナ及びケーブル、固定ボルトのなどを重点的に総合点検を行いました。点検の結果、鉄塔、アンテナ、ケーブルなどに被害はありませんでした。



おきなわ TOWER の点検



NO2 エアコンカバーの
破損 (右写真)



仮設トイレの倒壊



●非常用発電機の実負荷点検

～ 非常用発電機の起動と電源供給点検を実施 ～

10月23日(火)、三相メータの取り換え工事に併せて、(一財)沖縄電気保安協会と保守業者による非常用発電機の実負荷点検を実施しました。

点検は、局舎への商用電源を手動により切断と復旧を行い、非常用発電機の自動運転と局舎への電源供給試験を行いました。点検の結果、商用電源の切断とともに非常用発電機の稼働と電源供給が瞬時に非常発電機から安定的な電力供給されていることが確認されました。また、今回の点検では、台風第24号の停電で無線室の一部ブレーカーがトリップする事故があり、併せて、原因の調査と点検を実施しました。全ての設備が正常に動作していることが認められました。



自動運転する発電機